

4/16 (水)
ソロプチミストチャリティコンサート



国際ソロプチミスト名寄認証30周年を記念して実施。バイオリンとピアノからなるユニット「TSUKEMEN (ツケメン)」が出演し、美しい音色を響かせました。

4/16 (水)
風連児童会館で歓迎会



新1年生と先生たちの自己紹介の後、上級生が漫才やコマ、足なわ、歌などを披露。最後にみんなで爆弾ゲームをして盛り上がりました。

転入者向け市民見学会

市主催の転入者向け市民見学会が4月19日と20日の2回に分かれて行われ、新たに市民となった方など両日合わせて26人が参加しました。見学会は市役所名寄庁舎の市議会議場からスタートし、参加者は市役所（窓口・議会について）やコミュニティバス、病院のかかり方などについて学んだほか、市内各施設をバスでまわり見学しました。お昼には名寄のご当地グルメ「なよろ煮込みジンギスカン」を堪能。家庭での調理の仕方も教わりました。最後に道の駅で買い物を楽しみ、名寄の魅力を知る1日となりました。



4/26 (土)
こども図書館まつり



こどもの読書週間(4月23日～5月12日)にあわせて実施。乳幼児と3歳から小学2年生までを対象に絵本の読み聞かせや工作などを行いました。

4/23 (水)
東風連小こいのぼり集会



児童12人が27匹のこいのぼりと吹き流し2つを自分たちで学校のグラウンドに設置。日本の伝統行事に親しみました。

市立総合病院新館(精神科病棟)がオープン

市立総合病院新館(精神科病棟)が5月1日にオープンしました。開所式は、病院・建設関係者や市議会議員など約60人が見守る中、加藤剛士市長、来賓からの祝辞と続き、和泉裕一院長のあいさつでは「新館の完成を新たな区切りとし、地域医療をさらに充実します」と述べました。最後に、加藤市長をはじめ8人によりテープカットが行われ、道北地域の拠点病院としての機能が強化されました。



5/5 (月)
博物館であ・そ・ぼ・う!!!



4月26日から5月6日まで開催。5月4～5日には外で「ミニ動物園」と「ミニエクスプレスなよろ号の運行」が行われ、たくさんの親子が博物館に訪れました。

5/1 (木)
地域おこし協力隊3人目の農業支援員



江別市からの移住となる長谷川雅美さんが新たに農業支援員となりました。長谷川さんは新規就農を目指し、風連地区東風連地域を中心に活動します。

市ホームページ「フォトでお知らせ」、市公式facebookでもまちの話題をお知らせしています。ぜひご覧ください。

5/9 (金) 親子お出かけバスツアー



今年度の「親子お出かけバスツアー」がスタート。親子約80人が参加し、パネルシアターや人形劇、手遊びのほか、ラストのビンゴを行いました。

5/8 (木) リンゼイ派遣学生が決定



姉妹都市のカナダ・カワーサレイクス市リンゼイへ名寄高校2年生の小林優さんと渡辺旬くん、同校1年生の杉之下景介くんの3人が派遣されることに決定しました。

5/12 (月) 市立総合病院で「看護の日」イベント



看護への認識を高めてもらうために、同院「つぼみ保育所」の所児7人が看護師の姿になって来院者へ記念品を配布しました。

5/10 (土) 小さな自然観察クラブ「桜を見に行こう」



今年度の活動がスタートし、1回目は26人の児童が参加。バスに乗って弥生公園へ向かい、エゾヤマザクラを観察したほか、フィールドビンゴを行いました。

第62回なよろ憲法記念ロードレース

5月11日になよろ健康の森陸上競技場を発着点として開催。道内外から584人がエントリーしたほか、ゲストランナーとして、名寄観光大使で作。AC北海道の作田徹代表、阿部雅司選手、太田尚子選手をはじめ17人が参加しました。

